

経営比較分析表

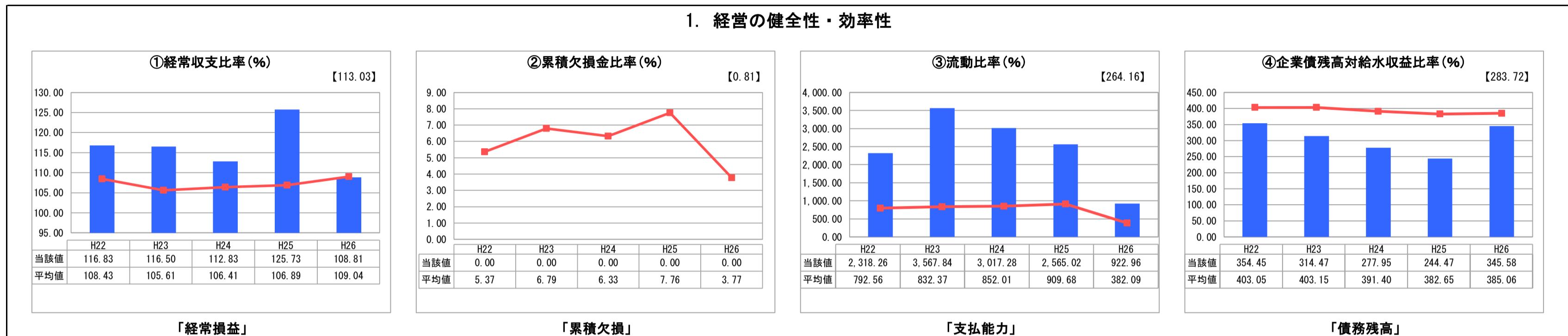
福島県 喜多方市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分
法適用	水道事業	末端給水事業	A5
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	77.57	86.39	4,190

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
50,829	554.63	91.64
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
44,188	118.81	371.92

グラフ凡例

- 当該団体値 (当該値)
- 類似団体平均値 (平均値)
- 【】平成26年度全国平均

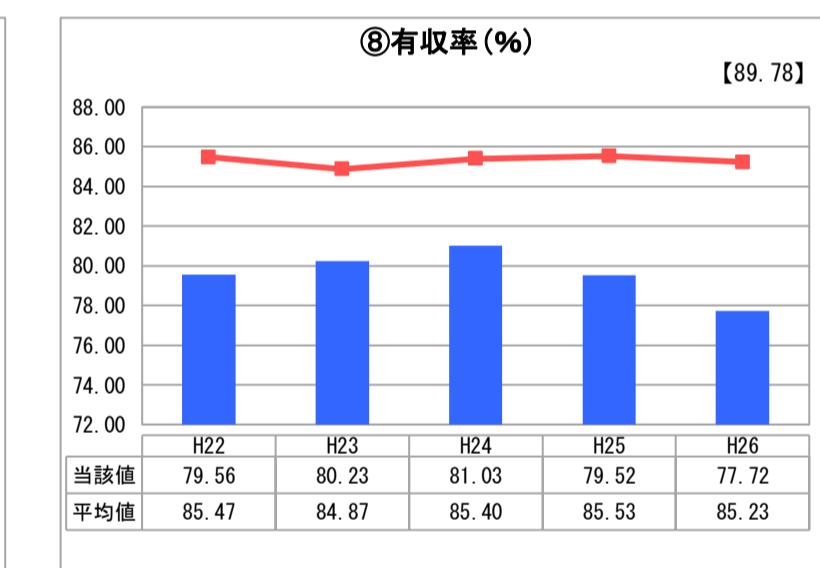
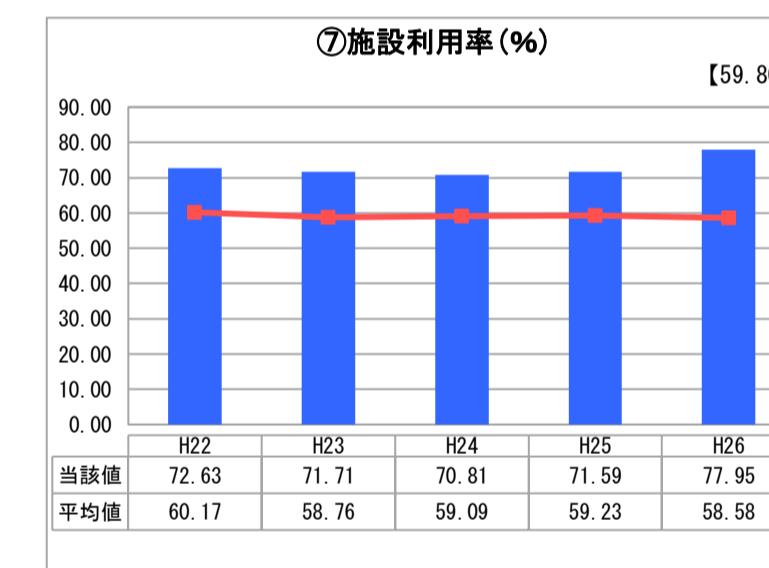
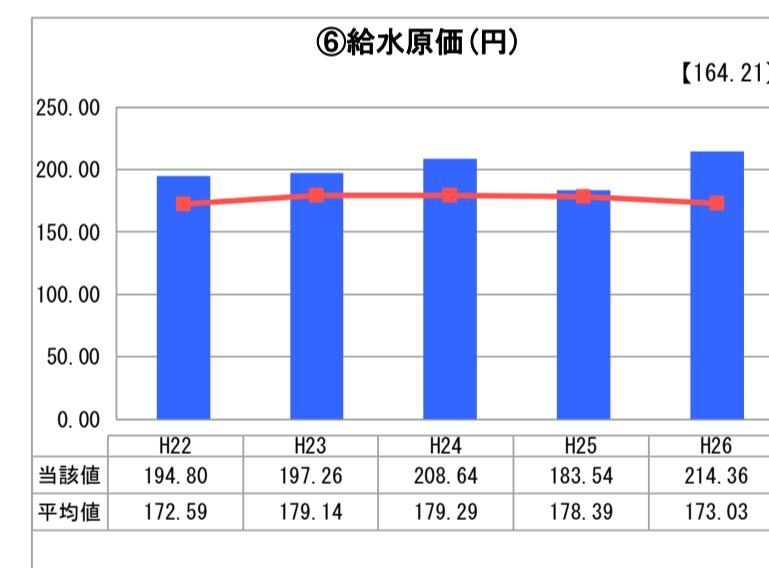
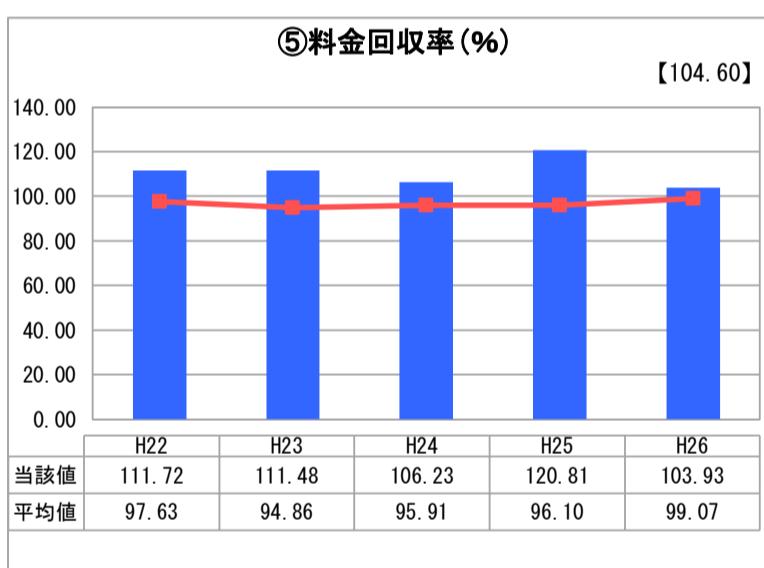


「経常損益」

「累積欠損」

「支払能力」

「債務残高」



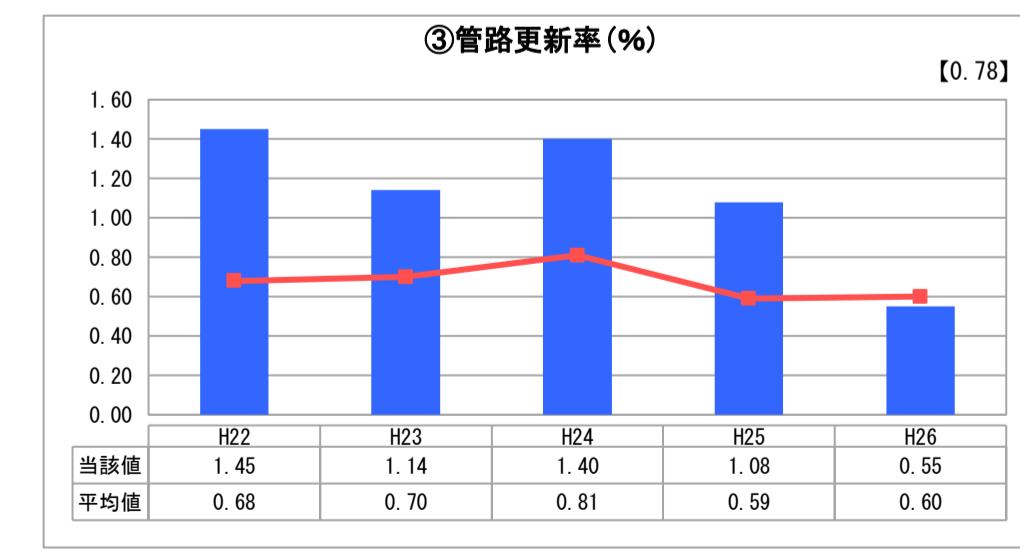
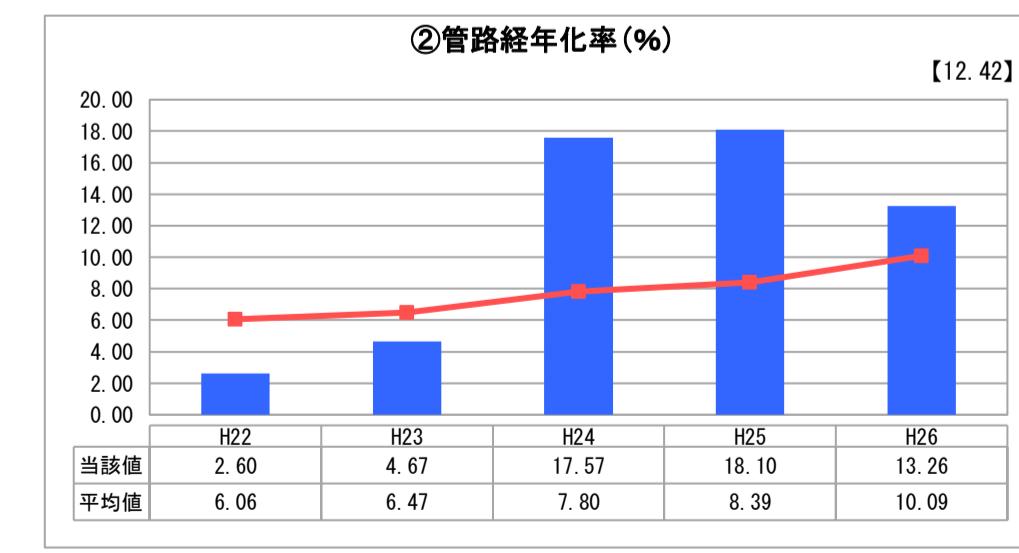
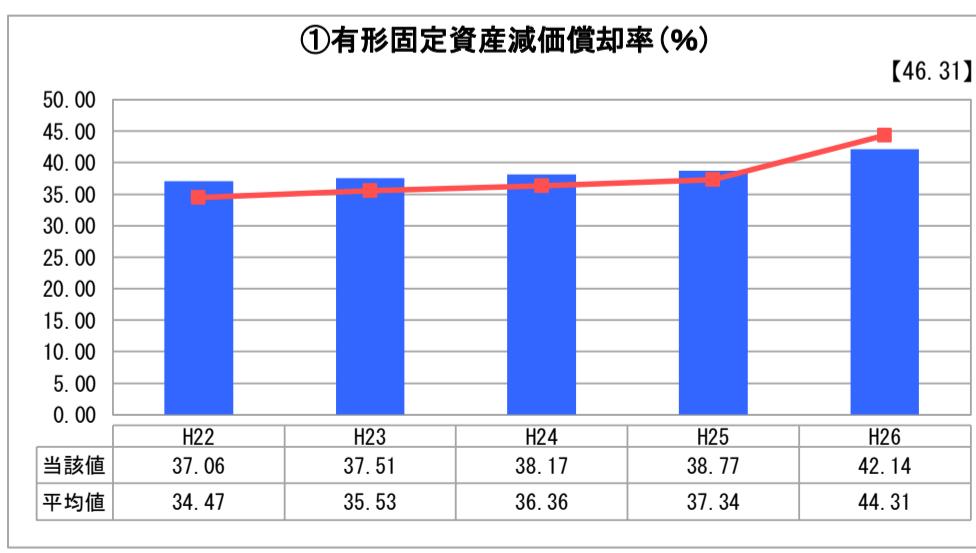
「料金水準の適切性」

「費用の効率性」

「施設の効率性」

「供給した配水量の効率性」

2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」

「管路の経年化の状況」

「管路の更新投資の実施状況」

全体総括

経営指標を分析すると、簡易水道事業を統合したことによる影響がかなり大きい（経常収支、企業債残高）ことから、今後、老朽管の更新を計画的に行い、有収率の向上に努めていきたい。

今後、中長期の財政計画に基づき老朽管の更新工事を進めていき、有収率の向上を図っていかなければなりません。